

1 単元名 火事が起きたら

2 目 標

- (1) 消防署で働く人について意欲的に調べようとするとともに、火災に備えた消防施設・設備に関心を持ち、進んで調べようとする。(関心・意欲・態度)
- (2) 火災からくらしを守る仕事の緊急性や重要性、関係諸機関の連携の必要性を考えることができる。(思考・判断)
- (3) 学校や町にある消防施設・設備を見学・調査して調べ、その結果を絵や地図などにわかりやすく表現することができる。(技能・表現)
- (4) 火災からくらしを守る仕事や関係諸機関の連携、地域の火災に備えた施設や設備のはたらきと大切さが理解できる。(知識・理解)

3 指導にあたって

本単元は、学習指導要領の内容(4)「地域社会における災害及び事故から人々の安全を守る工夫について、次のことを見学したり調査したりして調べ、人々の安全を守るための関係機関の働きとそこに従事している人々の工夫や努力を考えるようにする。」に関連する。ここでは、災害と事故の事例を取り上げ、消防署や警察署などの関係の諸機関が相互に連絡を取り合いながら、緊急に対処する体制をとっていることや、緊急事態が発生した時には一刻を争って事態に対処していることを具体的に調べることをねらいとしている。

児童は、3年生の前単元で生産や販売に関する仕事について学習している。事前テストの結果を見ると、見学の仕方や、調査の仕方などの学習方法については、ほぼ理解していると言える。火事現場を見かけた児童は5名で、自宅が被害にあった者が1名いた。火事と消防署の関係については、ほとんどの児童が理解できている。学校や町の消防施設・設備については、あまり分からないようである。

アンケートの結果

|   |   |
|---|---|
| 1 | スーパーマーケットの学習で見学の仕方やインタビューの仕方が分かりましたか。<br>はい 22名                      いいえ 1名   |
| 2 | 自分の家や近くの家、親せきの家などが火事になったことがありますか。<br>ある 5名                          ない 18名  |
| 3 | 火事が起きた時、まずどこに電話をして助けをもとめますか。<br>・消防署 18名                      ・警察署 1名                      ・病院 0名                      ・市役所 0名<br>・その他 4名                 |
| 4 | 火事が起きた時のために学校や町などにどんな工夫がされていますか。知っていることを書いてください。<br>1つでもわかる 5名              全くわからない 17名   |
| 5 | 家族や親せき、知り合いに消防しょではたらいている人がいますか。<br>いる 4名                              いない 19名   |
| 6 | 見学やインタビューなど学校以外の外に行つて調べる活動が好きですか。<br>・とても好き 11名                  ・だいたい好き 5名                  ・どちらともいえない 3名<br>・あまり好きでない 2名                  ・まったく好きでない 3名 |

そこで、本単元では、大津町の身近にある消防署の仕事を教材化することにした。具体的に調べる段階では、共通体験のための見学とはっきりしないことを調べるための聞き取りの2回を行い、一人一人が問題解決をしながら学習を進めていきたい。

指導にあたっては、前単元で学習したスーパーや漁港での仕事と同じように、消防署の様子を直接見学したり、消防署で働く人に聞き取りをしたりして働く人々の工夫や努力を具体的に調べるようにしたい。また、学校や町の消防施設・設備について調べる活動を通して、火災に備えていつも自分たちの生活が守られていることに気付かせる。さらに、これらの学習を通して、地域の人々の安全を守るための関係機関の働きと、そこに従事している人々の工夫や努力を考えさせたい。特に自宅が火事の被害にあった児童については、火事当時のことを思い出させないようにするため、実際の火事の映像を見せないなどの配慮をして指導したい。

4 学習計画(11時間取り扱い)

| 時    | 学 習 活 動  | 評 価 の 観 点  |
|------|--|--|
|      | 写真から「火事が起きたら」早く消すための工夫について考え、これからの学習のめあてや学習の見通しを考え、学習ガイダンスをする。                 | ・学習ガイダンスにより、学習のめあてや学習の見通しを立てている。<br>(思考・判断)                          |
|      | 消防署の様子について見学を通して調べ、消防署やそこで働く人の仕事について疑問や関心を持ち、学習のめあてをつかむ。                       | ・実際に消防署の見学を通して、消防署の施設やそこで働く人の様子について進んで調べようとしている。<br>(関心・意欲・態度)       |
|      | 消防署で働いている人の1日の仕事を調べ、仕事の工夫について考える。  | ・消防士の仕事の特色や工夫をつかみ、火災に携わる人の工夫について理解している。<br>(知識・理解)                   |
|      | 消防署で働いている人の仕事や消防署の施設・設備などについて「気になること」をグループで出し合い、カードにまとめる。個人で2回目の聞き取りのめあてをもつ。   | ・友だちと共に聞き取りをするための計画を立て、意欲的に話し合おうとしている。<br>(関心・意欲・態度)                 |
| (本時) | 学校に消防署で働いている人に来校していただき、「気になること」をインタビューしながら、消防署で働いている人の工夫や、消防署の施設・設備の工夫などについて調べ | ・友だちと共に聞き取り活動を楽しみ、意欲的に調べようとしている。<br>(関心・意欲・態度)<br>・聞き取りをした結果を、わかりやすく |

|  |   |  |
|--|---|--|
|  | る。  | まとめている。(技能・表現)   |
|  | 消防署と消防団、警察署、病院などの関係機関との連携について考え、地域の人々の安全を守るための工夫をしていることを理解する。 | ・火災に携わる人々は、火災発生の緊急事態時やそれ以前から、協力し合っていることが分かっている。(知識・理解)           |
|  | 火災発生時には迅速さが必要であることを理解し、学校が火災になった時の消火までの様子をグループで絵や劇などで表現する。    | ・火災が発生したときの連絡体制について理解し、学校が火災になった時の消火までの様子をそれぞれの方法で表現している。(技能・表現) |
|  | 防火のための設備の工夫について理解し、学校や町の防火施設・設備の場所を調べ、地図にまとめる。                | ・火災に備えた防火施設・設備について理解し、その施設・設備と自分たちの安全なくらしとのかかわりについて考えている。(思考・判断) |
|  | 評価のテストをする。  |  |

## 5 本時の学習

### (1) 目標

消防署で働いている人に「気になること」をインタビューしながら、消防署で働いている人の工夫や消防署の施設・設備の工夫などについて調べることができる。

### (2) 資料・準備

学習計画表

写真パネル

インタビューカード

反省用紙

### (3) 展開

| 学習活動・内容   | 資料 | 支援(個への支援)と評価(評)  |
|---|----|--|
| <p>1 今までの学習を振り返り、本時の学習のめあてをつかむ。</p> <p>(1) 消防署見学で、消防署で働いている人や消防署の施設・設備について「気になること」をグループでまとめた。</p> <p>(2) 消防署で働いている人の1日の仕事について調べた。</p>   |    | <p>・今までの学習を振り返らせるために、学習してきた内容に関する資料を提示し、学習してきた事項を確認する。</p> <p>・学習計画表を使い、本時の学習のめあては、消防署で働いている人にインタビューをしながら、「消防署で働いている人や消防署の施設・設備の工夫について調べること」であることをとらえる。本時の学習の見通しが立ったか、指名して確認する。</p>  |
| <p>消ぼうしで働いている人にインタビューをして、消ぼうしのひみつについて知ろう。</p>   |    |  |
| <p>2 消防署で働いている人(以後、GT)にインタビューをして、「気になること」を調べよう。</p> <p>(1) 消防署で働いている人のお話を聞く。</p> <p>(2) 消防署で働いている人の工夫について、インタビューをする。</p> <p>(3) 消防署の施設・設備について、インタビューをする。</p> <p>(4) その他、消防署のことで「気になること」をインタビューする。</p> |    | <p>・消防署で働いている人の紹介をして、見学をした時に働いていた人であることを児童たちに伝え、親近感をもてるようにする。</p> <p>・GTの話聞きながら、インタビューをしていないグループの人は、話の内容をノートにメモするよう助言する。</p> <p>(評)友だちと共に聞き取り活動を楽しみ、意欲的に調べようとしている。(関心・意欲・態度)</p> <p>・インタビューの時間は10分間とする。インタビューの進み具合によっては途中で時間を止めたり、時間を伸ばしたりしながら進める。</p> |
| <p>3 グループごとで、質問の内容について振り返る。</p> <p>(1) インタビューをしてわかった内容を確認する。</p> <p>(2) インタビューをしてわからなかった内容を確認する。</p> <p>(3) インタビューをしてわからなかったことや、インタビューできなかった内容について、再度インタビューをする。</p>                                   |    | <p>・グループで質問内容について確認し、インタビューできた内容とできなかった内容、分からなかった内容について分類し再度質問の時間を与える。インタビューの時間は5分間と制限する。インタビューできなかった児童について、自分の聞きたいことを確認し、インタビューできるよう助言する。</p> <p>(評)聞き取りをした結果を、インタビューカードにまとめている。(技能・表現)</p>   |
| <p>4 本時の反省と次時の学習内容、予習内容(次時の学習のためにやっておきたいこと)を確認する。</p>   |    | <p>・本時の学習を振り返り、学習の反省をする。また、学習内容について理解できたか、指名をして確認する。</p> <p>・GTの方にお礼のあいさつをする。</p> <p>・次時の学習内容について、学習計画表をもとに、確認する。また、次時の学習までにやっておきたいことを全体で確認する。</p>   |